# 成果指標に関する施策の現時点の状況等

指 標	3 介護予防教室の開催数			
進捗状況	(参考) 2020年度 (通年実績)	2021年度 (9月末実績)	2021年度 (通年見込)	目標値
	330回	248回	600回	600回

## く現時点での評価>

・ 2020年度は6教室34コースを実施していたが、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から教室を再編成し、各教室の定員を以前の50%としたうえで、コース数を拡大した。

(2教室, 40コース)

・ 現時点の実績は計画どおり推移しており、目標値を達成する見込みである。

## <課題や対策、今後の展望など>

・ 今後も、介護予防教室の効果的な手法を調査・研究しながら、継続していく。

指標	4 リハビリテーションサービスの利用者割合			
進捗状況	(参考)2020年度 (通年実績)	2021年度 (8月末実績)	2021年度 (通年見込)	目標値
	7.5%	7.3%	7.1%	7.5%超

#### <現時点での評価>

- ・ 昨年度同期比(4~8月)で居宅サービス全体は4.8%の増加であるのに対し、通所リハビリテーションは1.8%の増加であるため、居宅サービスに占めるリハビリテーション利用者の割合が低下した。
- ・ なお,訪問リハビリテーションの利用者は,同期比4.9%の増であり,居宅サービス全体の 増加率を上回っている。

### <課題や対策、今後の展望など>

・ 各事業所においては、新型コロナウイルス感染防止対策が図られていることから、感染症 に対する不安感が落ち着けば、利用率は一定程度回復していくものと思われる。

指標	5 認知症サポーター養成研修の受講者数			
進捗状況	(参考)2020年度 (通年実績)	2021年度 (9月末実績)	2021年度 (通年見込)	目標値
	累計 15,825人	累計 16,006人	累計 16,825人	累計20,000人超

### <現時点での評価>

・ 認知症サポーター養成研修を実施しているが、コロナ禍で様々な活動が制限され、実績が 予定をやや下回っており、活動の制限の状況によっては目標達成が難しい。

## <課題や対策、今後の展望など>

・ 若い世代の認知症サポーターを養成するために、地域や職場だけではなく、小・中・高・ 大学生など若年層へ向けた事業の普及啓発を推進していく。

指 標	6 はこだて医療・介護連携サマリー活用機関の割合			
進捗状況	(参考)2020年度 (通年実績)	2021年度 (9月末実績)	2021年度 (通年見込)	目標値
	53.1%	59.6%	59.6%	52.5%超

### <現時点での評価>

・ はこだて医療・介護連携サマリーを活用している医療機関や介護事業所等の割合は、令和 3年9月末現在で60%となっており、医療・介護関係者間で患者や介護サービス利用者の情報共有を行うための市独自のツールとして、着実に普及しているものと推察される。

### <課題や対策、今後の展望など>

・ このサマリーは、函館市医療・介護連携推進協議会の情報共有ツール作業部会等において、本市の医療・介護関係者から意見をいただきながら、適宜、改良を重ねているものである。 今後も、より良い情報共有のあり方を目指し、分かりやすく利用しやすいサマリーに更新し、市内の医療機関等への更なる普及を進める。